



インスピレーションになるう

RI会長：ハリ・ラン(ハハマ) 地区がハナ：末長範彦(岡山RC)
 会長：本田雅一 幹事：坂口元昭 雑誌・会報：錦織信雄

【第1470回例会次第(2019年5月第1回)】

日時：2019年5月13日(月) 12:30～
 会場：ANAクラウンプラザホテル米子
 〈5月〉青少年奉仕月間

1. 開会点鐘
2. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱
3. 来賓及びビジター紹介
4. 会長挨拶
5. 新入会員紹介
 廣谷栄一氏 司法書士廣谷栄一事務所 所長
 [職業分類] 司法書士 [推薦者] 竹ノ内賢一郎会員
 九重雅彦氏 山陰総合リース(株)米子支店 営業部長
 [職業分類] リース業 [推薦者] 皆廣繁夫会員
6. 幹事報告
 - A. 例会変更のお知らせ ビジター受付
 米子東RC…5/15(水) 休会 なし
 米子中央RC…5/23(木) 移動例会 あり
 - B. 新入会員委員会配属
 廣谷栄一会員 親睦・出席、社会奉仕委員会
 九重雅彦会員 親睦・出席、プログラム委員会
7. 委員会報告
 - A. 親睦・出席委員会
 出席報告・ファミリーの日・スマイル発表
 - B. 雑誌・会報委員会 「ロータリーの友」紹介
8. 次期地区会員増強・R財団合同セミナー報告

9. 【午輪句会講評】 中村夢窓 主宰

10. 閉会点鐘

【第1469回例会記録(2019年4月第3回)】

日時：2019年4月22日(月) 12:30～
 会場：ANAクラウンプラザホテル米子
出席率 66名[内免除5名] 中 48名 78.69%
米山BOX 2, 100円(累計 92, 603円)

スマイル
 本田雅一 会長…2018年度第2グループ野球リーグ戦において優勝致しました。
 高野誠司、音田猛…4/20 中海テレビ、パブリック・アクセス・チャンネルの会長賞を受賞しました。
 田中貴之…2018年度第2グループ野球リーグ戦において米子南クラブのMVPに選任していただきました。
 1月、3月 100%出席の会員

お知らせ

- ・ 5/20(月) 18:30～ 次年度理事会 美さご
- ・ 5/27(月) 18:30～ 次年度第1回クラブ協議会
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・ 6/ 3(月) 18:30～ 定例理事会 一張羅
- ・ 6/10(月) 例会休会

3月25日のMakeUp後の出席率 74.58%

米子南RC例会運営一覧			
日 時	第 回例会	内 容	場 所
5月20日(月)12:30～13:30	第1471回 (5月第2例会)	卓話「新元号 あれこれ」 山陰放送アナウンサー 板井文昭 氏	ANACP ホテル米子
5月27日(月)12:30～13:30	第1472回 (5月第3例会)	卓話「企業 福祉 地域 社会貢献をしながら収益を上げる三 方良しの魅力的な取組事例」 NPO法人山陰福祉の会 理事長 山中裕二 氏	ANACP ホテル米子
6月3日(月)12:30～13:30	第1473回 (6月第1例会)	理事退任挨拶	ANACP ホテル米子
6月17日(月)18:30～20:30	第1474回 (6月第2例会)	最終例会	皆生シーサイ ドホテル

【卓話】「2019年の株式市場」

多羅尾 整治



人間の歴史を千年・五百年単位で見ると、新素材や技術の開発が経済構造を変えてきたことがよく分かる。紀元前1200年頃の製鉄技術がその後に大きく影響し、紀元1700年頃の蒸気機関の出現が産業構造を変えた。それらは全て地上に接するものであったが、空間を舞台とする通信技術の開発が過去の構造を一変させた。2019年は、大きな構造変化の過渡期にある。

空間活用つまり通信技術の進展により、今後の『成長分野』を「自動運転」「人工知能」「ロボット」「ネット通信」と「それら実現のための新素材」。これらに絶対必要な電力のための“究極のエコエネルギー源”ということで「水素活用」と考える。この構造変化による『縮小分野』を、「地方経済」「日常生活必需品以外の小売り」と考える。

この発想で行くと、地方経済とそれを支える地場企業の衰退（＝富の減少）は必然であり、地方に住む者は自己防衛策を考えねばならない。だが大半の者にその発想が無く、現金資産のほぼ全てを預貯金としている例えば、300万の現金を定期預金にしていた場合の年間手取り利息は240円。同額を合銀の株にした場合の手取り配当は83,200円と、347倍になる。

我がクラブの50人が株にした場合、合計416万の富が増加する。ちなみに米子市の人口の3%が頭を使いリスクを冒して合銀株にした場合3.7億円、県民の3%なら13.7億円の富の増加となる。

人口の3%というのは明治時代のエリートの比率だが、エリートは資産運用を行っており、金持ちは更に富を増やす。つまり金持ちが多く済む都会と地方の富の格差はさらに広がる。古典的な、大衆（無産階級）テクノクラート（中産階級）エリート（支配階級）の比率は6：2：2だが、現在の日本は5：3：2と想像する。富の自己増加を考え実行しているのは、支配階級と中産階級の30～50%程度と想像するが、今後頭を使いリスクを冒す者とそうでない者の資産格差は大きく拡大し社会問題となるだろう。

この解決策としてスイスやカナダで“ベーシック・インカム”の実験が行われている。これは全国民に生活資金を提供し、働きたくない者はその範囲内で暮らし、働きたいものは好きなだけ働いて稼ぎ税を納めるという制度である。問題は働きたくない者の比率だが、30%程度と想定しているようだ。現在の日本では、年金と生活保護受給者が30%を超えているのであるから、多少増加したとしても不可能な制度ではない。

株は価格上下があって危険に思えるが、利回りで選べばリスクは少ない。上げ過ぎだと思えば値上がり益を取り、下げた所でまた買えばいい。下げたらチャンスが来たと受け止めて買えばいい。

四月二十日夕、真誠会セントラルレジンスにて、第百十七回午輪句会開催しました。当日互選された句の中から(中村夢窓委員により)一句ずつ選び、掲載します。

風颯とたんばの絮拘ひけり
姉の手を握り締め立つ新入生
いかほを独り煮て食ふ母想ふ
春宵を独り浮かれてふら歩き
格子戸に春の管笠鹿野蕎麦
折しき門出の膳の鱒かた
刈り上げて入学式に臨む見よ
東雲に汽笛響きて春めけり
地鎮祭祝詞に合はす初音かた
シヤリシヤリと黒き規を洗ひけり
君悵ひ集ふや上がる春の雨

前田壽美

福井龍介

長谷川義明

鹿島康裕

三保文峰

長田豊生

坂口千丘

坂本胡兆

佐々木博正

鶴田和風

中村夢窓

親睦委員会

長田 豊生

俳句同好会世話人

佐々木博正

次の句会は七月二十九日(月)、真誠会セントラルレジンスにて開催の予定です。